

令和7年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：民生局福祉こども部障害福祉課

1 施設概要

施設名称	福祉援護センターかがみ田苑
指定管理者名	社会福祉法人 海風会
指定期間	令和7年(2025年)4月1日～令和12年(2030年)3月31日(5年間)

2 月次評価

評価月	評価
4月	<p>指定管理者が変更となった初日の4月1日には、短時間ではあるが近隣施設や関係機関を招いてオープニングセレモニーが行われた。</p> <p>前指定管理者より引き継ぎを受けた計画相談利用者の保護者全員に対し、交代の電話連絡を行い、相談に関する会議を5回開催して情報共有を図るなど、スピード感を持って対応しており、今後の支援が期待される。</p>
5月	<p>外部から専門職員を招き、利用者の特性に沿った支援を実践していた。指定管理者の変更から2ヶ月が経ち、利用者はスタッフや新しい活動に慣れつつある印象を受けた。</p> <p>また、保護者の意見を聴取するためにアンケート調査を実施しており、利用者への支援を向上する意欲が見られ、評価できる。</p>
6月	<p>地域移行へと繋がるよう、他事業所の利用者との交流を兼ねた合同活動を計画しており、今後の取り組みや成果が期待される。</p> <p>外部から専門家を招き入れ、利用者支援のアドバイスを受けるとともに、介護技術研修に参加するなど、専門的な支援への取り組みや職員の資質向上に向けた積極的な姿勢が評価できる。</p> <p>日中一時支援や送迎サービスの実施については、職員の配置を工夫するなど、利用者や保護者等の希望に沿える体制づくりに期待したい。</p>
7月	<p>相談支援業務では、利用者の医療機関への受診の付き添いを行っていたが、受診に先立ち、他事業所の職員等と綿密に打ち合わせを行ったうえで円滑な受診につなげていた点については、利用者一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな支援を行っている姿勢が評価できる。</p> <p>前月には指定管理者の変更に伴い「施設案内パンフレットの作成」、および「各法に規定される法定点検の実施」について漏れなく行うよう指示したところではあるが、速やかにパンフレットを作成するとともに、法定点検については委託事業者との契約を締結するなど、市の指示に従って迅速</p>

	<p>に対応しており、引き続き、適切かつ円滑な施設運営の取り組みに期待したい。</p>
8月	<p>利用者の地域移行が進むよう、市内の生活介護事業所（8事業所）の見学を開始した。来月も未訪問の事業所を見学する予定とのことで、地域移行への成果が期待される。</p> <p>7月末に発生した地震に伴う津波警報を受け、災害時の対応について、近隣施設からヒアリングを行い、自主的に情報収集に努めており、有事の際の体制づくりに期待したい。</p>
9月	<p>指定管理者の変更から半年が経過したが、利用者や保護者とも良好な関係を構築するとともに、他の事業所との積極的な交流や連携も行いながら利用者支援に努める姿勢が評価できる。</p> <p>また、外部の専門家チーム等からの助言を受けながら、利用者の移行を見据えた専門性の高い支援を目指している姿勢も評価できる。</p> <p>引き続き、利用者や保護者等の期待に沿える円滑な施設運営の取り組みに期待したい。</p>
10月	<p>利用者の地域移行を見据え、フロアごとに別れて実施していた支援を段階的に混在させる取り組みを開始した。また、苑内で行われる成人式のイベントに向けた取り組みも開始しており、新たな支援に取り組む積極的な姿勢が評価できるとともに、地域移行への成果が期待される。</p> <p>防犯カメラを新たに1台設置し、防犯対策や利用者への安全確保への高い意識も評価できる。</p> <p>今後も、施設の安全性を確保し、利用者や保護者が安心して施設を利用できる環境づくりに期待したい。</p>
11月	<p>職員3名が虐待防止・身体拘束適正化研修に参加するなど、引き続き従事職員の資質向上に取り組んでいた。</p> <p>他の生活介護支援事業所との相互の見学会を実施するなど、利用者の地域移行に向け、積極的に他の事業所との連携に取り組んでいる姿勢が大いに評価できる。</p> <p>例年、施設周辺に大量発生するヤスデ対策として、害虫駆除業者を手配して防除の措置を行い、施設の環境衛生確保についても計画的に実施されていた。</p> <p>火事を想定した避難訓練を実施した中で、一部の利用者においては避難に時間を要するなどの課題が把握できたということで、次回の訓練や今後の災害等に備えた体制づくりに期待したい。</p>
12月	<p>これまで清掃が実施されてこなかった施設内壁面のタイルの清掃を職員総出で実施し、施設の快適な環境の維持に努めるとともに、清掃費用の節約に努めていた。</p> <p>季節行事として、クリスマスの装飾を施設内に施し、クリスマス会やクリス</p>

	<p>マスソングを取り入れた音楽健康指導が実施されていた。また、成人式の開催にあたっては、全利用者が式典に着席して参加することができ、4月からの支援の成果が表れているものと、大いに評価できる。</p> <p>e-キット（自閉症スペクトラムの方の特性を把握し、個別の支援プログラムを立案するためのツール）を用いた専門家チームによるアセスメントを開始し、利用者に応じた専門的な支援にも取り組まれていた。</p> <p>新任職員が増える中、スタッフ研修を充実するなど、従事職員の資質向上にも積極的に取り組む姿勢が評価できる。</p>
1月	<p>保護者会を開催し、意見交換の場を設けるとともに、4月以降の活動風景や12月に苑内で執り行われた成人式の様子をスライドでご覧いただくなど、保護者に対して支援内容の共有を図っていた点が評価できる。</p> <p>前月に引き続き専門家チームによるe-キットを用いたアセスメントの実施に加え、外部の支援者養成研修を受講するなど、専門的な支援への取り組みや職員の資質向上に向けた積極的な姿勢についても大いに評価できる。</p> <p>エレベーターの老朽化に伴う修繕工事にあたっては、利用者の給食の配膳方法などを工夫するなどして利用者支援に影響のないよう柔軟に対応していた。</p> <p>引き続き、利用者や保護者等の期待に沿える円滑な施設運営の取り組みに期待したい。</p>
2月	<p>オンブズパーソンの来苑では、昨年度までと比較され、利用者支援や施設内の環境改善に驚かれ、利用者サービスの向上が第三者からも評価されていた。</p> <p>他の生活介護支援事業所への見学を実施するなど、利用者の地域移行に向け、積極的に他の事業所との連携に取り組んでいる姿勢が評価できる。</p> <p>相談支援業務では、相談支援専門員自らが、65歳到達により介護保険サービスへ移行した事例集を作成し、市内の相談支援事業所へ情報共有していた点が大いに評価できる。</p> <p>送迎についても、新たな利用者の希望に応じて対応しており、引き続き、利用者や保護者等の希望に沿える体制づくりに期待したい。</p>
3月	<p>感染症に伴う欠席が増えたが、苑内でのクラスターの発生には至らず、感染症予防対策が適切に講じられていた点が評価できる。</p> <p>避難訓練においては、火災を想定した屋外への避難訓練が行われていたが、避難に要した時間が前回よりも2分弱短縮され、前回把握した課題の改善に努めたことが評価できる。今後も継続して避難訓練を実施し、迅速かつ安全な避難の習慣をさらに定着させることが期待される。</p> <p>また、1年間の運営を通じた節目として、「お疲れ様会」を企画、開催するなど、利用者と職員との親睦を深めながら、信頼関係を築いていた点も評価できる。</p>